

一般会計は293.7億円で前年度比0.5%の減

子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎の予防接種に助成、新学校給食センターの整備開始

2月9日、党市議団に市長及び企画財政部から新年度予算（案）の概要説明がありました。一般会計予算は293億7千万円ですが、23年度から子ども手当が3歳未満で2万円に増額となり4億6千万円増・予防接種の拡充で1億7千万円の増など特殊要因を差し引くと287億4千万円で、対前年比7億7千万円の減（△2.6%）となります。

平成23年度は総合計画後期基本計画のスタートの年として行政経営方針に掲げた5つの柱に沿って着実な推進を目指すとしています。5つの柱とは、①市民と行政のパートナーシップの推進、②農を活かしたまちづくりの推進、③広域連携の推進、④経営力の向上、⑤共に生きる社会の推進です。

歳入の主なものは

税収は、個人市民税40.7億円（△1.2%）法人市民税12.3億円（+53.8%）、市税全体で141.2億円（+4.2%）と見込んでいます。地方交付税も財政力指数が0.85と下がることから普通交付税が前年度より9億円増の22億円、特別交付税は4.5億円と見込んでいます

歳出の主なものは

民生費が子ども手当や生活保護費などの増で11.7%増の76億円余に、一方土木費は大きな事業が終了し18.2%減の41億円余となりました。

款・項の順に新規・拡充事業を中心に紹介します。

一般会計（額は1万円以下切捨て）

パートナーシップ人材育成事業	193万円
自主運行バス事業	4633万円
消防指令業務共同運用事業（負担金）	4296万円
同報無線デジタル化事業	4387万円
風水害防災対策事業 河川水位計等整備	3403万円
パートナーシップの新たなまちづくり事業	284万円
海浜公園構想策定事業	50万円
農を活かしたまちづくり啓発事業	30万円
袋井市東京ネットワーク交流事業	200万円
核兵器廃絶平和推進事業	20万円
市税収納対策事業	2677万円
市民病院施設利活用基本計画検討事業	750万円
糖尿病徹底予防事業	336万円
予防接種事業	3億395万円
風見の丘管理運営事業	9166万円
愛野公園運動施設改修事業	1530万円
子ども手当事業	23億2739万円

農産物加工販売応援事業	100万円
はじめよう新農業人育成事業	43万円
野生鳥獣被害防止対策事業補助金	30万円
袋井フロンティア農園プロジェクト	838万円
耕作放棄地対策事業費	312万円
ふくろいほっと観光プラン策定事業	31万円
東京事務所職員派遣事業	124万円
誇れるふるさとの川づくりプロジェクト	772万円
菜の花エコプロジェクト推進事業	34万円
市営墓地公園整備事業	1638万円
竹エネルギー活用促進事業	341万円
袋井駅南北自由通路新設及び橋上駅舎化事業	6035万円
（仮称）歴史文書館整備事業	343万円
（仮称）エントランス広場整備事業	1億5728万円
幼・小・中特別支援学級等支援事業	8269万円
幼稚園預かり保育事業	3040万円
袋井北小プール改築事業	1億1038万円
山名小学校校舎増築事業	1億1038万円
新学校給食センター整備事業	5364万円
放課後児童クラブ施設整備（高南・袋井西）	4906万円
民間保育所建設費補助事業	7072万円
愛野こども園運営補助事業	9708万円
私立幼稚園運営助成事業	2529万円

特別会計・事務組合等

国保会計 一般会計からの繰り入れ	5億8700万円
介護保険 介護支援ボランティア事業	185万円
介護保険 配食サービス事業	904万円
病院事業へ一般会計からの繰り入れ	9億7000万円
新病院建設事務組合 新病院施設事業費	56億7182万円